



地域での助けあいを大切に

日田自治会で防災訓練

5月22日(日)、日田自治会で初めて防災訓練に取り組まれました。午前10時に地震が発生したとの想定で、大雨の降りしきる中、住民の皆さんが避難所に集合されました。

雨天のため、屋外での訓練の予定を変更し、会所で2名の消防署員の方から消火器の使用方法や災害時に行動する注意点などの説明を受けられました。



▲雨の中、傘をさして避難所に集合

「共助の力が強まればと企画しました。このようにみんなで集まり、話をして交流する場にもなれば」と吉永薫よしのほのかほ区長。防災意識の向上とともに、地域のつながりを再確認する機会となり、実りある訓練となりました。



▲会所では、おにぎりや味噌汁などの炊き出し訓練も実施

ワクワク楽しい裏山完成

桜谷小学校の裏山「ゆめの森」完成式典

5月24日(火)、桜谷小学校の裏山で完成式典が開催されました。小森慶一こもりけいいち裏山整備委員長の発案で、昨年6月から整備が始まり、同窓会など地域の方々の協力のもと、子どもたちがのびのび遊べる裏山が完成しました。桜谷小学校「ゆめの森」緑化モデル事業として、(社)国土緑化推進機構の「緑の募金」を活用。全国のローソンにある「緑の募金箱」の募金により整備が進められました。式典には、裏山整備に協力された多くの関係者が出席し、完成を祝われました。



▲晴れ渡る青空のもと、整備された裏山で5、6年生と一緒に完成を祝う式典

安心安全な環境を子どもたちに

必佐地区子供会補導委員会が受賞

5月24日(火)、公益社団法人滋賀県防犯協会の通常総会が大津プリンスホテルで開催され、平成23年度近畿管区警察局・近畿防犯協会連絡協議会連名の表彰を受けられた方々への伝達表彰が行われました。これは、地域で永年にわたり防犯活動に力を注いだ個人や団体を表彰するものです。

日野町からは、必佐地区子供会補導委員会(瀧口敏雄たきぐちとしお代表)が受賞されました。夏休みなどの長期休暇中の巡回パトロールやさまざまな子供会事業を開催し、子どもたちの健全育成に取り組むなど、これまでの自主的な防犯活動が評価されました。受賞おめでとうございます。



▲表彰状を手にする瀧口代表



▲5月24日(火)に開催された伝達式



▲工場の屋根や敷地内に設置されている太陽光発電システムは、量1枚分くらいのものが1560枚あります

環境にやさしい取り組みを学ぶ

日野町エコライフ推進協議会が視察

6月7日(火)、日野町エコライフ推進協議会総会が開催されました。総会終了後、環境に配慮した取り組みをされている(株)フアンケル美健滋賀工場(大谷)を視察されました。

(株)フアンケル美健滋賀工場は、滋賀県下で最大の発電量(371kw)をもつ太陽光発電システムの導入や液化天然ガステラライトの設置、ゴミの再資源化の徹底など、電力量や二酸化炭素排出量を削減する取り組みを実施されています。太陽光発電用のパネルは効率が高まるよう角度や設置場所など、さまざまな工夫をされています。

身近なあの人が先生に！

西大路幼稚園でお父さん・お母さん先生

6月9日(木)、14日(火)、17日(金)の3日間、西大路幼稚園で、園児たちのお父さんやお母さんが先生として幼稚園で一日を過ごす「お父さん・お母さん先生」の取り組みが行われました。

この取り組みは、家で過ごすお子さんの姿とは違った一面を発見することができるものとして、年2回実施されています。

登園する園児のお迎えから一日が始まり、朝の体操、遊び、給食など、担任の先生と一緒に、先生の立場で楽しく園児と過ごされました。



▲お母さん先生と担任の先生が、園児たちと花びらなどを使って色水遊び【6月9日】

自然に囲まれ作品を楽しむ

たけむらよしぞう
竹村嘉造さん福始窯工房展

6月11日(土)から15日(水)まで、鎌掛にお住まいの陶芸家・竹村嘉造さんが、福始窯工房展を開催されました。この工房は、5年前に新しくされ、年に一度、工房展を開催されています。

九州の佐賀・唐津で陶芸を学び、オリジナルの要素も加え、作陶活動を続けられています。窯や釉薬を手作りされるなど、愛情のこめられた作品が飾られました。

会場では、東北地方の被災地の子どもたちにメッセージ付きの陶器のキーホルダーを送るつと、来場者の方にメッセージを書いてもらう取り組みも行われました。



▲竹村さんが作られたつぼには、山桜やアジサイなどが生けられ、それぞれが作品の美しさを引き立てていました